



パーパス

「一人ひとりの、生きるに、生きる。」

人生のあらゆるステージに寄り添うことで。自然の叡智を科学することで。
一人ひとりのすこやかな日々の力となる。

ツムラグループは、天然物由来の医薬品・製商品・サービスを通じて、健康長寿社会の実現を目指す研究開発型の製薬企業です。2022年度に、パーパス「一人ひとりの、生きるに、生きる。」を掲げ、究極的に成し遂げる事業の“志”に据えています。

私たちは、医療用漢方製剤のリーディングカンパニーとして、新たな挑戦に臨み、価値創造の領域の拡大に取り組んでいます。患者様と医療現場の課題解決により深く貢献するため、漢方医学と西洋医学の融合による一人ひとりに最適な治療の実現、未病状態の可視化と早期の対策を講じる際の判断基準の確立、さらに食事や運動などを通じた養

生の実践による健康維持・増進など、多面的なアプローチを推進しています。当社グループがターゲットに定めるこれらの価値創造の領域には、従来の延長線上では到達できない困難なテーマが存在します。しかし、漢方の有効性と将来性については、日々医療従事者の皆様との対話を通じて、確かな手応えを感じています。また、国内外のパートナーとの連携を通じて、漢方薬・中薬の可能性をグローバルに広げる取り組みも加速させています。

当社グループは、心身と社会のwell-being、個人と社会が“Cho-WA（調和）”のとれた未来を実現するために、段階的かつ計画的に事業を進化させていきます。

価値創造の領域

未病三防

治療

漢方医学は心身一如の考え方により全人的な医療を行います。漢方医学と西洋医学双方の長所を活かし、一人ひとりに最適な治療を実現します。

治未病
未病先防

些細な体調変化や自覚症状から未病状態を把握し、病気になることを防ぎます。

重症化抑制
既病防変

病気を発症した際、早期発見・進行予測・早期適切治療により重症化を抑制します。

再発抑制
癒後防復

病気治療の予後・QOLを改善し、社会復帰を可能にすべく再発を抑制します。

養生
(予防)

栄養(食)・運動・睡眠・ストレス等の適正化により、身体が本来持っている自然治癒力を高め、健康増進を図ります。



一人ひとりが最適な治療を受けられる社会の実現

当社は、漢方治療における標準化を拡大するため、診療ガイドライン収載に向けたエビデンスを集積するとともに、各診療領域において漢方医学に基づき処方する医師を増やすことを目指しています。また、漢方医学と西洋医学双方の長所を活かし、一人ひとりが最適な治療を受けられる社会の実現を目指しています。

未病を科学的に定義し、漢方医学で貢献する

漢方医学は「病気」のみならず、「未病」の改善も重視します。そのため、「未病」の科学的な定義化に加え、漢方薬でのエビデンス構築が重要です。当社はバイオマーカーを活用した診断技術の開発と漢方薬での有効性研究を通じて、未病の科学的定義と治療の確立に取り組んでいます。

養生により自然治癒力を引き出し、活力ある社会を構築

持続可能な健康長寿社会の実現には、一人ひとりが無理なく続けられる健康習慣を身につけ、実践することが重要になります。食・運動・睡眠・ストレス管理といった生活習慣の適正化を通じて、人が本来持つ自然治癒力を高め、養生によって個々の健康を支えることにより、活力ある社会を構築することを目指しています。



**社会の公益となる事業のあり方を常に意識し、ヘルスケアの未来を追求し続けることが、
結果として企業価値の向上に結びつくものと考えています**

初代津村重舎が目指したのは、社会公益の一端となる意義ある事業でした。1893年に販売を開始した婦人良薬「中将湯（ちゅうじょうとう）」の普及に努めながら、一人ひとりの心身の調和に寄り添い、活力ある心豊かな社会づくりを志したのです。この志を50年先、100年先の未来につなぐために、ツムラグループは挑戦を続けています。

私たちの挑戦は、従業員や医療従事者、そして社会全体から共感を得られてこそ、成し遂げられるものです。そこで、130年余にわたって継承してきた考え方を整理し、体系化

した「TSUMURA GROUP DNA Pyramid」を軸にして、理念経営を推進しています。中でも、当社グループのパーパス「一人ひとりの、生きるに、生きる。」は、創業の精神と50年先、100年先の未来をつなぎ、究極的に成し遂げる事業の“志”として位置づけています。私たちの事業そのものが、社会の公益になるのだと意識し、ヘルスケアのより良い未来を追求し続けることが、結果として企業価値の向上に結びつくものと捉えています。